木曜日12月1日

コンプライアンス委員会

振り返りと今後

グループホーム　コスモス

発刊第1号

～実施します～

5分で出来る職場のストレスセルフチェック

コンプライアンス委員会からのお知らせです。
以前にも実施しました、5分で出来る職場のストレスセルフチェックを12月中旬頃に実施します。

ストレスセルフチェックの目的は、職員にストレスへの気づきを促し、職場の改善につなげ働きやすい職場づくりを推進し、職員のメンタルヘルス不調を未然に防止することです。

高ストレス者がいる場合は、その職員の申し出があれば医師との面談も可能です。

また、ストレスセルフチェックは実施して終わりではなく、その結果を分析して職場の課題を見つけ職場環境の改善に活用することが求められています。

私達コンプランス委員会はストレスセルフチェックは意味がないと思われないようにするためにも

自らのストレスに気づくことでストレスの予防や軽減する方法に関心を持ち、さらに適切に相談することが出来れば、メンタルヘルス不調を未然に防止する効果ができます。又、「ストレスチェックの結果を分析して課題を見つけ職場環境を整え、働きやすい職場となれば職員一人一人の生産性も上がります。

皆様、ご協力お願い申し上げます。

2022年9月16日　えべおつ改善センターでハラスメント研修会の様子。和やかな雰囲気の中、職員の皆様は、真剣な表情で研修を受講していました。講師の一原先生は解りやすく丁寧に伝えて頂きました。

ハラスメント研修会

2022年9月16日　江部乙改善センター

コスモス職員向けのハラスメント研修会を講師、一原大剛様を招いて開催することが出来ました。沢山の職員の皆様が参加しご協力してくれたおかげで無事開催し様々な事を学ぶことができました。感謝申し上げます。

第１回目ということで、ハラスメントの基本的な知識、対応策について知って頂こうと企画したのですが、職員の皆様の研修を受講する真剣な姿勢に、とても嬉しく感じていました。

受講後アンケートでは、パワーハラスメントとは何か、パワーハラスメントの種類、グレーゾーンなどの知識がついたとの回答が数多くあり、また、研修内容はもちろん、楽しく飽きずに学ぶことが出来た。との声も多くありました。

今後もコンプライアンス委員会は、より良い職場環境を整えるためにも、職員が心も身体も健康的に健やかに働くことが出来るよう定期的に研修会を開催していきます。

●研修ポイント●

・パワハラの定義

❶優越的な関係を背景とした言動であって

❷業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより

❸就業環境が害されるもの

・パワハラの種類

❶身体的な攻撃

❷精神的な攻撃

❸人間関係からの切り離し

❹過大な要求

❺過小な要求

❻個の侵害

その他、「該当する例、しない例」「対応方法」「介護事業所で起こりえるパワーハラスメント」

※思い出したときに研修資料などを読み返してみるのも良いかもしれません。新たな気づきになると思います。

コンプライアンス委員会 今　後

ストレスセルフチェック

１２月中旬頃に職員の皆様へストレスチェック表をお渡しします。回収後に結果をお返しします。１月中旬頃までには終了します。

コンプライアンス委員会 今　後

相談機関窓口周知

職員の皆様に、ハラスメントに関する相談窓口のご紹介をします。知っているだけでも損はありません！今年度中にお知らせします。また、コスモスにも今度中に相談窓口を設置します。

コンプライアンス委員会 メンバー

覚えて下さい！

・本郷　一美（ケアマネ）
・松田　優子（１F　副主任）
・小濱　久美子（２F　副主任）
・森　美優　（２F　介護職員）
・佐々木　真理　（２F　介護職員）